

個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す国語科の授業づくり

- 1 国語科の授業づくりと評価の基本的な枠組
- 2 指導事項の趣旨を踏まえた多様な授業づくり
- 3 個別最適な学びと協働的な学びの一体的実現を目指して

○学習指導要領・国語 教科目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

(知識及び技能)

(2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

(思考力、判断力、表現力等)

(3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

(学びに向かう力、人間性等)

学習指導要領1・2年 文学的な文章

[知識及び技能]

(3)エ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ること。

(1)オ ……語句の量を増し、……語彙を豊かにすること。

(1)ク 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。

[思考力、判断力、表現力等]「C読むこと」

イ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。(構造と内容の把握)

エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。(精査・解釈)

オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもつこと。(考えの形成)

カ 文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。(共有)

1年 お話吹き出しで大好きなところを紹介しよう！

エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。

評価規準設定のポイント

【実践編】

取り上げる指導事項 第1学年及び第2学年

[思考力、判断力、表現力等]「C読むこと」

エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。

言語活動

(活動例イより) お話の好きな場面を見付け、お話吹き出しで想像した会話や行動を伝え合う

評価規準(例)

お話の好きな場面に着目して、登場人物の会話や行動を具体的に想像している。

## カリキュラム・マネジメント を生かした取り組み



(例)◇月に国語科で研究授業を行う。当日の授業では、自分が見付けたお話の大好きなところを、  
叙述を指しながら説明し合っ  
てはつきりさせていくような交流ができるようにしたい。

→いつ頃までに、どのような準備が必要か？

○◇月までの物語文の単元配列を確認

○必要な能力や学習をリストアップ

○指導計画をスモールステップで具体化

## 個別最適な学びと協働的な学びの 実現を目指す国語科の授業づくり

1 国語科の授業づくりと評価の基本的な枠組

2 指導事項の趣旨を踏まえた多様な授業づくり

3 個別最適な学びと協働的な学びの一体的実現を目指して

## 「付けたい力」を明確にする

〔思考力、判断力、表現力等〕「C読むこと」

ウ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。



☆「目的を意識して」とは？

捉えて

☆中心となる語や文を自覚的に見付けるとは？

## 従来の指導のどこに課題がある のか～読むこと・説明文編～

▲全文を通読し、初発の感想を書く。

▲段落分けをする。

▲段落ごとに読み、重要語句を捉える。

▲文章構成図にまとめる。

▲内容を要約し、要旨をまとめる。

指導のねらいに照らして、どのような改善が必要か

〔思考力、判断力、表現力等〕「C読むこと」

ア 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。(構造と内容の把握)

ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。(精査・解釈)

## 個別最適な学びと協働的な学びの 実現を目指す国語科の授業づくり

1 国語科の授業づくりと評価の基本的な枠組

2 指導事項の趣旨を踏まえた多様な授業づくり

3 個別最適な学びと協働的な学びの一体的実現を目指して

中教審『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供の可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和3年1月）

○教師が支援の必要な子供により重点的な指導を行うことなどで効果的な指導を実現することや子供一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定を行うことなどの「指導の個別化」が必要である。

○教師が子供一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子供自身が学習が最適となるよう調整する「学習の個性化」も必要である。  
○以上の「指導の個別化」と「学習の個性化」を教師視点から整理した概念が「個に応じた指導」であり、この「個に応じた指導」を学習者視点から整理した概念が「個別最適な学び」である。

## 個別最適な学びと協働的な学びの一体的実現を目指す授業改善ポイント(例)

○教師がどう教えるかにとどまらず、子供がどのように学ぶかという視点から授業改善を図る。

○指導のねらいに合った魅力的な言語活動を明確に位置付け、教師の指示・発問の流れに乗れない子供にも目を向けた授業づくりを重視する。

○子供がゴールを目指して学習対象や学習の時間配分を判断する余地のある授業構想を工夫する。

○学習評価を踏まえ、当該単元で付けたい力を具体的に押さえ年間を見通した指導を継続する。

## 個別最適な学びと協働的な学びの 実現を目指す国語科の授業実践例

◇付けたい力の明確な把握と言語活動の精緻な設定

「エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。」



大好きな物語のお気に入りの場面をペープサートで演じて紹介する

## 教材研究段階では、本時の子供の学びのステップを精緻に描く ～学習指導案の記載から～

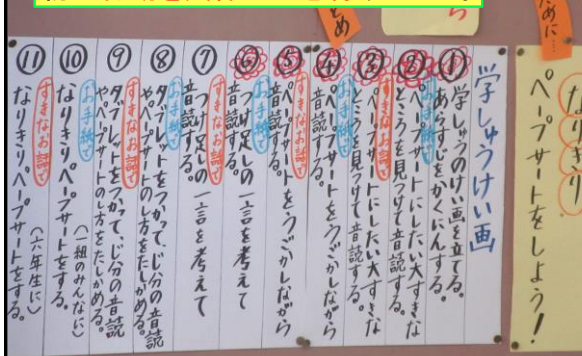
- ①好きなところを声に出して読む。
- ②ペープサートを動かしながら、会話を口頭で付け足してみる。（1回だけでなく何度も。隣の人に聞こえる声で）
- ③同じ話を選んでいる子と並行読書マトリクスを見てペアを組む。
- ④何度も相手を変えながらペアで練習してみる。
- ⑤「もう付けたいの言葉は大丈夫」と思ったら、自席に戻って、もう一度付け足しの言葉をは話してから、吹き出しカードに書く。
- ⑥ペア学習の合間に、一人で言葉を考えて、練習してみたいと思ったら、自席で①、②を繰り返し、自信がついたら③以降に戻る。

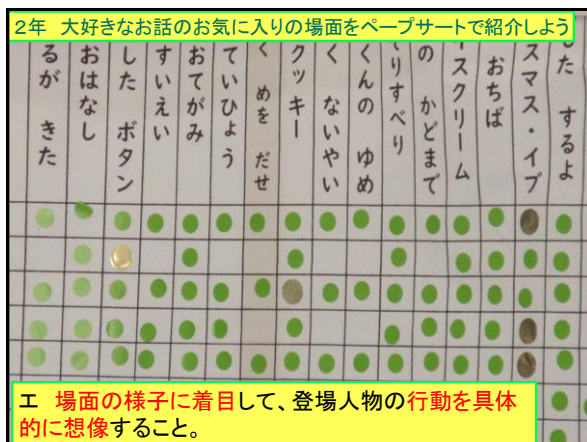
機械的作業ではなく、魅力的なゴールに向かう自律的な学びの過程

## 個別最適な学びを引き出すロングレ ンジの学習活動設定とそのための工夫

- 教材研究段階では詳細なステップを構想・想定
- 魅力的なゴールに向かう学習の見通し
- 単位時間のシンプルな導入で時間確保
- 交流のモデル動画等、具体のイメージを共有
- 子供たちが判断・選択する場面を的確に設定
- 本時のまとめは、子供にとって必要な学習を厳選
- 一連の学習を各教科等でも習熟 など

## エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。





### 授業改善に向けたICT活用のポイント

#### ICT導入の主な留意点

- 指導のねらいに応じた活用が大原則
- 一律一斉ではなく、子供の判断を生かした個別最適な活用を
- 子供たちが必要とする言語活動場面での効果的な活用を工夫
- 校内外での指導に関する情報収集や共有を
- セキュリティの確保や情報制御、備品管理等

『ICT&1人1台端末を活用した言語活動パーフェクトガイド』、明治図書、2021

### 授業改善に向けたICT活用のポイント

#### ICTの具体的活用例

ICTの具体的活用例

【子供たちの目的や意図を明確にした交流の促進】

◇教室での意見交流を行うなら、全員が黙々とICT端末に向かうことを目指すわけではない。相手を見つけたら横並びに座って、端末のディスプレイを指し示しながら説明し合えるようにするなど工夫。

◇教師自身が子供一人一人の反応をリアルタイムで把握可能に。予想外に「考えがまとまらない」子供が多いなら、即座に指導を改善。

### 授業改善を推進するための国語科3つの意識改革

- 「教師が教え込む」から「子供が学ぶための緻密な手立ての構築」へ
- 「教材を教える」から「指導事項を明確に把握し、言語活動と学習材開発」へ
- 「一斉場面で教える」から「個別最適な学びと協働的な学びの実現」へ

### 【参考文献】

- 水戸部修治編著『小学校国語科 ICT&1人1台端末を活用した言語活動パーフェクトガイド』、明治図書
- 水戸部修治編著『評価規準作成から所見文例まで丸ごと分かる！小学校国語科新3観点の指導と評価パーフェクトガイド』
- 水戸部修治編著『教材研究から学習指導案まで丸ごとわかる！小学校国語科研究授業パーフェクトガイド』、明治図書
- 明治図書「実践国語研究」(隔月刊)
- 水戸部修治著『小学校新学習指導要領国語の授業づくり』、明治図書
- 水戸部修治編著『質の高い言語活動パーフェクトガイド』低・中・高学年、明治図書



2021 年 8 月刊行!!

## ICT & 1 人 1 台端末活用授業のつくり方の教科書

### 小学校国語科 ICT & 1 人 1 台端末を活用した 言語活動 パーフェクトガイド

水戸部修治 編著

●B5 判・120 ページ・定価 2,420 円 (10%税込)

1 人 1 台端末を活用した言語活動の基礎・基本や場面別の活用バリエーションなどの知っておきたい基礎知識から、Chromebook、iPad、Microsoft Teams、Google Classroom などを活用した低・中・高学年の授業事例までを収録!



**Fax 注文書 Fax 03-5907-6705 (直接注文専用) 2G 行**

\* 合計が¥5,500 以上の場合、割引(著者ご本人:8掛、著者紹介:9掛。ともに送料小社負担)にてお送りいたします。

\* 恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。

□ご注文記入欄

書名	定価	冊数
0725 小学校国語科 ICT & 1 人 1 台端末を活用した言語活動パーフェクトガイド	2,420 円	冊
お名前	ご勤務先	
送り先ご住所 〒	TEL	
備考		